

学校だより

宝達志水町立相見小学校

令和4年2月14日(月)

No. 18

文責 清水ひとみ



相見小学校だより

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

感謝の思いを込めて

～ ボランティアの方々、ありがとうございます ～

1月31日(月)は、地域のボランティアの方々をお迎えして「ふれあい感謝の集い」を開催する予定でした。しかし、コロナ禍の現状を踏まえ、大変残念ではありましたが、中止とさせていただきます。児童は、この日に向け、「感謝状」の準備を進めていました。そこで、地区担当の教員が同行し、ご自宅玄関先まで「感謝状」を届けさせていただきました。「感謝の思い」は、届けることができたのではないかと思います。学校近くで毎日見守りをしてくださっている杉本さん・池田さん・松浦さんには、学校玄関前でお渡しすることができました。日頃より、見守り、支えていただき、本当にありがとうございます。

また、素直に「ありがとう」が言えるということは、自己の成長にとって、とても大切だと考えます。これからも相見っ子の「感謝する心」を大切に育んでいきたいと思ひます。



給食調理員さんへの 感謝の会 ～ 給食委員会 ～

給食委員会が企画・進行をし、「給食調理員さんへの感謝の会」が行われました。児童の代表が感謝の言葉を述べ、その後、全校児童による「感謝の言葉の寄せ書き」を送りました。自校炊飯ならではの心温まる会となりました。



いつもおいしい給食をつくってくださり、本当にありがとうございます。温かい給食を食べると、心も体もあたたまります。これからも、おいしい給食をお願いします。[1年 角 拓磨]

夏も冬も、汗をかきながら給食をつくってくださり、ありがとうございます。少し苦手なものでも食べやすい味付けに工夫がされているので、とてもおいしいです。これからも、よろしくお願いします。[4年 松井 心]

いつもおいしい給食をつくってくださり、本当にありがとうございます。私達は、学校で食べる給食が大好きです。これからも、調理員さんへの感謝の気持ちを忘れずに「いただきます」を言ひます。[6年 南 春花]



ポン菓子づくり

～ お米がお菓子に！ ～

1月19日(水)に、5年生が稲作の学習をした田んぼで収穫した「コシヒカリ」を用いて、「ポン菓子づくり」を行いました。全校の児童が、低学年と高学年に分かれて見学をしました。機械の中で米がはじける「ポーン」という大きな音に、児童はとても驚き、喜びを表していました。初めて見るという児童がほとんどで、よい思い出になったようです。

できた「ポン菓子」は、家に持ち帰り、おいしくいただきました。講師の松下裕二さん(米出)、ご協力いただいた「JAはくい」さん、ありがとうございました。

コロナ禍の中、これまで通りに行事を行うことができない状況が続いています。しかし、工夫することで、形を変えながらも、何とか実施できるように考えていきたいと思えます。



相見小伝統の あいさつ運動

1年生も張り切っています



1年生も、10月より「あいさつ運動」に参加しています。大きな声で「おはようございます」の声を響かせています。大変頼もしいです。また、上級生も1年生の元気な声に刺激を受ける場面も見られ、微笑ましいです。ぜひ、相見小の伝統を受け継いでほしいと思えます。

赤白なわとびチャレンジ

～ 体育委員会 ～

2月になり、長休みにおいて、「赤白なわとびチャレンジ」が行われています。赤白に分かれてなわとびに取り組み、ポイントを競うもので、体育委員会が企画・進行をしています。

昨年取り組んでいた「なわとび大賞A」の取組も継続し、練習している姿があちこちで見られます。

なわとびは、持久力・忍耐力等を育成する上でとても効果的です。今後も大切に育てていきたいと思えます。



自学ノートマラソン目標(学年冊数)達成! ★1年生 20人全員ゴールイン!

2年生に続き、1年生が達成しました。すばらしいです。これからも、ぜひつづけましょう。



【お知らせ・お願い】

先日、保護者の皆様にお知らせしましたように、大変残念ではありますが、昨今のコロナ禍の現状を鑑み、検討を重ねた結果、今年度の「6年生を送る会」は、時間短縮・保護者の参観中止の判断をせざるを得ませんでした。しかしながら、保護者の皆様に、児童の様子をお見せしたいと考え、「6年生を送る会」の様子の動画をお届けしたいと思います。その具体的な方法につきましては、会終了後、できるだけ早くにお知らせします。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。